



平成 20 年 7 月 3 日

各 位

会 社 名 株式会社コシダカ
代表者名 代表取締役社長 腰高 博
(J A S D A Q ・ コード 2 1 5 7)
問合せ先
取締役管理本部長 酒井 幹雄
電話 0 2 7 - 2 8 0 - 3 3 8 1

当社子会社（株式会社北海道コシダカ）への会社分割 （新設分割・簡易分割）の決定に関するお知らせ

平成 20 年 7 月 3 日開催の取締役会において、当社は平成 20 年 9 月 1 日を期日として、下記のとおり当社の北海道内のカラオケボックス事業及びカーブス（フィットネス）事業を会社分割し、その事業を新設する株式会社北海道コシダカに承継させることを決定いたしましたので、お知らせいたします。

なお本分割は、当社による単独新設分割であるため、開示事項・内容を一部省略して開示しております。

記

1. 会社分割の目的

当社の中核事業であるカラオケボックス事業は、娯楽産業全体の多様化と消費者の娯楽ニーズの変化の中で、市場規模は僅かながら縮小傾向にあります。その中で、中小のカラオケ店の閉店が相次ぐなど、大手チェーン同士の競合はますます激しさを増しております。

このような環境下で、当社が着実に成長していくためには、①優良物件を対象とした居抜き出店の更なる推進、②各地域の顧客ニーズの正確な把握並びに迅速かつ適確な営業施策への反映、③カラオケ新業態の開発と展開が主要な課題であると認識しております。

これらの主要課題解決のために、今まで以上に地域に密着した情報を広く深く収集・分析し、これにもとづきスピーディーな意思決定を実現できる経営体制を、漸次確立していく必要があります。

当社にとっての北海道地区は、更なる居抜き出店の、そしてカラオケ新業態の強化対象地域であります。更なる店舗展開を行うためには、より積極的に地域の各業界と親交を深め、北海道の企業として認知されることが重要と考えております。加えて、当地域のみの固有業務としてカーブス（フィットネス）事業のエリアデベロッピングパートナーとして役割があり、F C加盟店を機動的に獲得していく必要があります。

以上を踏まえて、この度北海道地区の事業を分割し、別会社として運営していくことを決定いたしました。

（注）カーブス事業について

当社は、米国で開発された新業態フィットネスクラブであるカーブス店の日本におけるF C展開にあたり、株式会社カーブスジャパンとの間で、北海道地区エリアデベロッピングパートナー契約及びF C加盟契約、並びに埼玉県の一部地域におけるF C加盟契約を締結しております。

2. 会社分割の要旨

（1）分割の日程

分割計画承認取締役会	平成 20 年 7 月 3 日
分割予定日（効力発生日）	平成 20 年 9 月 1 日(予定)
新設会社設立登記日	平成 20 年 9 月 1 日(予定)

本分割は、会社法第 805 条の規定に基づき、株主総会の承認を得ることなく行います。（簡易新設分割）

（2）分割方式

当社を分割会社とし、新設会社を承継会社とする簡易分割による新設分割です。

（3）株式の割当

本分割に際し新設会社の発行する株式は、普通株式 10,000 株であり、その全株式は分割会社である当社に割当交付されます。

（4）分割により減少する資本金の額等

変更はありません。

（5）分割会社の新株予約権および新株予約権付社債に関する取扱い

当社は新株予約権及び新株予約権付社債を発行しておりません。

（6）新設会社が承継する権利義務

新設会社は、本分割の効力発生日において当社の北海道内のカラオケボックス事業及びカーブス（フィットネス）事業に関して有する資産、負債、契約上の地位およびその他の権利義務を承継いたします。なお、当社から新設会社に対する債務の承継については重疊的(併存的)債務引受の方法によるものとします。

（7）債務履行の見込み

本分割において、当社および新設会社が負担すべき債務については、履行の見込みに問題ないものと判断しております。

(8) 新設会社に就任する役員(予定)

代表取締役 腰高 修 (現 株式会社コシダカ 取締役)
 取締役 腰高 博 (現 株式会社コシダカ 代表取締役)
 取締役 大川 俊介 (現 株式会社コシダカ 北海道事業本部長)
 監査役 酒井 幹雄 (現 株式会社コシダカ 取締役)

3. 分割当事会社の概要 (平成 20 年 2 月 29 日現在)

(1)	商号	株式会社コシダカ(分割会社)	
(2)	事業内容	カラオケボックス事業	
(3)	設立年月日	昭和 42 年 3 月 31 日	
(4)	本店所在地	群馬県前橋市新前橋町 26 番地 7 ヤマコビル	
(5)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 腰高 博	
(6)	資本金の額	493,600 千円	
(7)	発行済株式総数	24, 000 株	
(8)	純資産	2,013,474 千円	
(9)	総資産	5,303,044 千円	
(10)	事業年度の末日	8 月 31 日	
(11)	大株主および持株比率	株式会社ヨウザン	25.00%
		腰高 博	24.58%
		腰高 修	16.54%
		コシダカ社員持株会	2.77%
		日本証券金融株式会社	1.35%

4. 分割する事業部門の概要

(1) 分割する部門の事業内容

北海道地区のカラオケボックス事業及びカーブス (フィットネス) 事業

(2) 平成 20 年 2 月期における分割する事業部門の経営成績

	分割部門 (a)	平成 20 年 2 月期実績 (b)	比率 (a) / (b)
売上高(千円)	620,542	6,502,691	9.54%

(3) 分割する資産、負債の項目および金額 (平成 20 年 2 月 29 日現在)

資産		負債	
項目	帳簿価額	項目	帳簿価額
流動資産(千円)	8,242	流動負債(千円)	64,990
固定資産(千円)	300,940	固定負債(千円)	235,000
合 計(千円)	309,182	合 計(千円)	299,990

(注) 分割する資産及び負債の金額は、平成 20 年 2 月 29 日現在の貸借対照表に基づいて算出したものであり、実際に分割する資産及び負債の金額とは異なる可能性があります。

5. 会社分割後の J A S D A Q 上場会社の状況

本件分割に伴う当社の商号、事業内容、本店所在地、代表者の役職・氏名、資本金の額及び事業年度末日の変更はありません。

6. 分割による業績への影響・見通し

本件分割の効力発生日が平成 20 年 9 月 1 日（予定）であるため、今期の当社業績への影響はありません。なお、本件新設会社は 100% 連結子会社であり、かつ当社の既存事業を承継するものであることから、来期のグループ業績への影響については軽微となる見込です。当社業績並びにグループの業績への影響につきましては見通しが明らかになり次第お知らせいたします。

以上